

2022 年 10 月 8 日～2023 年 12 月 31 日の間に 当科において妊婦健診を受けられた方へ

— 「合併症妊娠、異常妊娠・分娩、NICU 入院等における妊産婦健康診査体制構築」

へのご協力をお願い—

本研究の内容は、研究に参加される方の権利を守るため、研究を実施することの適否について大阪母子医療センター倫理委員会にて審査され、既に審議を受け、承認を得ています。また、カルテ情報を提供することを川崎医科大学学長と病院長の許可を得ています。

研究責任者 川崎医科大学産婦人科学 講師 杉原弥香

研究分担者 川崎医科大学産婦人科学 教授 下屋浩一郎

川崎医科大学産婦人科学 講師 松本 良

1. 研究の概要

近年の児童虐待や産後うつ増加に対し、産婦人科医療機関と行政担当部署のスタッフが『妊娠期からの切れ目のない子育て支援』のために多くの時間を必要としています。とくに、妊婦の高齢化や取り巻く社会環境の複雑化において、様々な合併症や胎児疾患を有する妊婦も増加し、その妊娠継続や育児に向けた準備に多大の支援を必要とします。この支援に必要なマンパワーを明確にするとともに、現在進行中の厚生労働科学研究 光田班で開発した「SLIM スコア（スリムスコア）」による妊婦の社会的リスクに応じた「妊娠出産に関わる社会的・精神的支援に係る人員と労力の評価」の研究で導き出される労力との比較検討を行うことで、支援の必要性に応じた人材の準備・時間のとり方ができるようになることが期待できます。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2022 年 10 月 7 日～2023 年 12 月 31 日の間に川崎医科大学附属病院産婦人科において健診を受けられ、身体的・精神的な合併症を有する妊娠や胎児疾患などの異常妊娠、もしくは出生児が NICU 入院すると予想され調査協力機関で妊娠中絶や分娩を行う妊産婦

2) 研究期間

倫理委員会了承日～2023 年 12 月 31 日

3) 研究方法

2022 年 10 月 7 日～2023 年 12 月 31 日の間に川崎医科大学附属病院産婦人科において健診を受けられ、身体的・精神的な合併症を有する妊娠や胎児疾患などの異常妊娠、もしくは出生児が NICU 入院すると予想され調査協力機関で妊娠中絶や分娩を行う妊産婦を対象とし問診を行う。

4) 使用する情報の種類

妊娠から産褥 1 ヶ月までに、出生前カウンセリング、保健指導、行政訪問のために必要とした総人員数およ

び保健指導、行政訪問が行われた総時間です。

その他、SLIM スコア初診週数、分娩歴、国籍、母体合併症、妊娠合併症、分娩週数・分娩方法、児の異常の有無、児の NICU 入院

5) 外部への情報の提供

上記データは、郵送により大阪母子医療センターに送られ適切に保存されます。

6) 情報の保存および二次利用

本学で上記データは、個人情報に配慮し適切に保存されます。また本学での二次利用はありません。

7) 研究計画書および個人情報の開示

本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の問合せ先までご連絡ください。

本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

<問い合わせ・連絡先>

川崎医科大学附属病院産婦人科

氏名：杉原弥香

電話：086-462-1111

<研究組織>

大阪母子医療センター

研究代表者：光田 信明

共同研究期間: 国立循環器病研究センター 産婦人科部

大阪大学医学部附属病院 産婦人科

日本医科大学多摩永山病院 産婦人科

大分県立病院

信州大学 小児医学教室

聖路加国際大学大学院 看護学研究科

東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科

福岡市立こども病院 産科

既存試料情報提供機関：府中病院

阪南中央病院

谷口病院

久松マタニティクリニック

九州大学

福岡こども病院

大分県立病院

琉球大学
大阪大学
高槻病院
沖縄県立中部病院
島根大学
島根県立中央病院
大阪母子医療センター

3. 資金と利益相反

本研究は令和 3 年度厚生労働科学研究費補助金を用いて行います。当院での受入はありません。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。本研究に関する利益相反の有無および内容について、大阪母子医療センター利益相反委員会において適正に管理されています。